

KAKKIN 運動の強化を目指し 活動方針・予算・役員を確認

第 60 回全国代表者会議を開催



KAKKIN は 1 月 31 日、第 60 回全国代表者会議を日産労連・ゆうらいふセンター（東京・浜松町）で開催した（参加 222 名）。

会議は司会の谷川常任理事の開会挨拶から始まり、議長に渡辺理事（四国ブロック）を選出した後、原爆犠牲者への黙祷をささげた。続いて主催者を代表して加藤議長、支援組織を代表して松浦 UA ゼンセン会長、またエネルギーと経済環境を考える会の柳澤代表の挨拶があり、その後来賓の方々よりご祝辞をいただいた。

議事に入り、はじめに 2019 年度主要活動報告、会計報告、会計監査報告が満場一致で確認された。次に議案として、活動の基調、具体的活動の取り組み、予算、規約の改正、役員が提案され、4 件の質疑の後、5 議案とも満場一致で確認された。そして坂田副議長の新役員代表挨拶、永山副議長の閉会挨拶と続き、最後に加藤議長の発声によるガンバロー三唱で会議を終了した。